

自然ボランティア

活動内容

総合博物館では市内に生息する動植物のリスト作りを続けています。自然ボランティアの皆さんには、この事業の「調査員」としての活動を中心に、自然史資料の整理、行事のサポートなどをお願いしています。

主な活動である銭函海岸等での野外調査は、調査日に現地に集合していただき、昆虫と植物の採集を実施します。道具は全て博物館で用意し、採集のやり方も指導いたします。

調査とはいえ、現地での行動は基本的に参加者各自の興味・関心にお任せしています。自然の中で思い思いに一日を過ごすことができますが、特定の興味が無い方には少し退屈かもしれません。

所属するにあたって

身近な自然や動植物、博物館の資料（標本や文献）にご関心のある方はお気軽に参加いただけます。野外での活動が多いので、野山で活動できる服装、靴などをご用意下さい。

自然の分野は学芸員一人で担当しています。細かい気配りがなかなかできない状況ですが、広い心でお助けいただければ幸いです。



自然ボランティアの主な活動

平成21年

- 5月 昆虫・植物調査（銭函海岸）、自然観察会のお手伝い（ワラビタイ川）
- 6月 昆虫・植物調査（銭函海岸）、自然観察会のお手伝い（新川河口）
- 7月 昆虫・植物調査（銭函海岸）
- 8月 昆虫・植物調査（銭函海岸）、ワークショップ「昆虫標本をつくろう」のお手伝い
- 9月 昆虫・植物調査（銭函海岸）
- 10月 「キノコと秋の自然展」のお手伝い

平成22年

- 2月 自然観察会のお手伝い（祝津）

この他に昆虫標本・植物標本の整理・登録作業をしています。

鉄道ボランティア

設立の経緯

総合博物館には50両の鉄道車両が保存されています。屋内や車庫に格納されているのはわずかで、大半は野ざらしになっています。特に小樽の場合は潮風や積雪の影響で全国的に見ても傷みの進行が早いといわれています。そこで全国の鉄道ファンが集まり「小樽おそうじ会」を設立し保存活動をはじめたのがきっかけです。

活動内容

登録している人は小樽在住ではない方が多く活動は月に1～2回程度です。また道外から来る方もいて年に1回ですが車両の掃除をしてくれる方もいます。作業的には車両の傷みを修復することが中心で、サビ落とし、下処理、塗装が主な内容です。難しそうな作業ですが、みなさん初心者からはじめていますし、その方の能力にあった作業をお願いしています。近年NPO「北海道鉄道文化保存会」でも修復のお手伝いをお願いしており、共同で作業をすることもあります。またNPOでもボランティアを募集していますのでそちらに加入して活動をしていただいても構いません。また、修復作業ではなく、アイアンホース号の運行のお手伝い（客車でのお客様への誘導、ドア開閉など）をしていただいている方もおります。

所属するにあたって

鉄道車両に興味のある方、実際に触れてみたい方、年に1回でも博物館に来た時、車両の保存活動に参加してみたい。などに車両保存修復に関心のある方はどうぞ登録して下さい。

アドバイス

工具等はこちらで用意いたしますが、汚れたりすることもありますので、作業のしやすい服装でお願いいたします。



記念すべき第一回目の活動の様子（2003.6.22）

鉄道ボランティアの主な活動

平成21年

- | | |
|--------|---|
| 4月 | 車両シート外し |
| 5月～10月 | 車両修復活動（随時）
アイアンホース運行お手伝い（GW、夏休み時期、イベント時） |
| 11月 | 車両シートかけ |

無線ボランティア

無線ボランティアとは

従来、科学ボランティアの無線部分について独自の活動をしていましたが、昨年度より独立したボランティアとして活動しております。具体的には、旧青少年科学技術館が行っていたアマチュア無線に関わる事業を通じて、科学知識の普及啓発や科学技術の習得を図ると共に、日常生活における無線通信の重要性をアピールし、博物館の紹介・小樽市のアピール・市民との生涯学習を行っています。

活動内容

入館者への活動

無線通信・科学技術に特化した来館者への電波の重要性のアピール・生涯学習

簡易の通信機を用いた無線通信の体験 日常生活における無線通信の重要性を広報

館外へ向けての活動

無線通信（電波）を通じて、博物館のアピール・小樽市で行われる行事のPRなど

無線による博物館事業等の案内により、博物館への入館者アップを支援

無線ボランティアの主な活動

平成21年

通年 毎週土曜日に、本館2階研修室前にて、無線通信の公開運用（平成21年は計37回）

9月 社団法人 日本アマチュア無線連盟 石狩後志支部大会の会場誘致

行事のPR アイアンホース生誕100年祭・運河ロードレース・小樽雪あかりの路など



アマチュア無線の公開運用（JA8YAA）

歴史ボランティア

活動内容

総合博物館の調査・研究業務の中で歴史部門を学芸員と共に行っていただきます。現在は、明治後半から大正にかけて稲穂小学校の校長をされていた稲垣益穂氏の残した『稲垣日誌』の翻刻（筆文字の読み起こし、パソコン入力）を行っています。現在は大正9年の記事を読んでいます。

これ以外にも歴史部門の資料整理のお手伝いを行っています。

特徴

翻刻作業は原文のコピーを自宅に持ち帰り、日常生活の中の空き時間を利用し、担当分の読み下しを行います。博物館ボランティアの中で唯一、自宅でできるボランティアです。

月一回行っている読み合わせにご出席いただき、学芸員を交え、皆さんで校正をしています。

小樽の明治、大正の出来事を記した日記の翻刻作業は小樽の歴史の生の姿に触れることのできる作業です。地味ですが有益な時間を過ごすことができます。



アドバイス

参加メンバーはどなたも、古文書購読や小樽の歴史の専門家ではありませんでした。初心者の方も十分に稲垣日誌の魅力を理解することができます。また、作業中に小樽の歴史のいろいろな事象に脱線していくことも多いのですが、それもまた魅力のひとつです。

歴史ボランティアの主な活動

平成21年

4月～3月まで

『稲垣日誌』第29巻（大正9年5月～11月）までの翻刻作業を実施しました。

現在、大正9年9月まで作業が終了しています。

平成23年の刊行をめざしています。

歴史文化調査ボランティア

活動内容

総合博物館解説以前より活動をしているグループです。

自らの足で小樽の歴史を掘り起こしていこう、と小樽の街に残された歴史資の調査を続けています。

現在は、小樽の街の商店に残されている「印(しるし)」(ヤマサ、マルイなど)がどれくらいあるか、小樽市全域を細かく調査しています。月に2～3回程度の現地調査と調査データの整理作業が中心ですが、報告書の作成も随時行っていきます。

特徴

学芸員の補助ではなく、自分たちの調査テーマを自ら調査、整理、報告をしていく自立したグループです。

とはいえ、専門家の集まりではなく、足で調べる情熱と、小樽の歴史に対する愛情をもった人であれば、どなたでもご参加ください。

アドバイス

夏の暑い中、小樽の街のあちらこちらを歩き回るのが主な活動となります。小樽の街の魅力を再発見することもあります。ぜひ、ご一緒に小樽の街を歩いてみませんか？



歴史文化調査ボランティアの主な活動

平成21年

4月～10月 市内の「印」調査 現在は緑周辺を調査

* 歴史文化グループは、唯一「著作」を持っているグループです。

小樽市総合博物館紀要に4回寄稿し、多くの研究者、市民の方に引用していただいています。

ご覧になりたい方はグループまたは学芸員まで

イベントボランティア

活動内容

もちつき、ひな祭り、五月の節句、七夕、お月見などの各種行事でその状況にあった作業のお手伝いをしてもらっています。子供の着物の着付け、もちつきでのお餅の丸めなど、何かできる作業がありましたお手伝いください。また、企画展の後片付けや準備、行事のためのイスの並べ作業などの簡単な作業もお願いすることがあります。その他に新聞記事収集、ポスター配布などの広報活動、その他いろいろな作業があります。

特徴

博物館ボランティアに登録した方皆さんは全員イベントボランティアです。気分が向いたときに「ちょっとしたお手伝い」をしていただければ十分です。その「ちょっとしたお手伝い」によって博物館行事は支えられているのです。定期的な活動をするでもなく、特定のメンバーで組織されているわけでもなく、「ゆるい」つながりで活動しています。

アドバイス

特定の分野に所属していない方は、ボランティアニュースの案内見ていただき、お気軽に「イベントボランティア」で活動してください。



「ひな祭り」で着付けのお手伝い

イベントボランティアの主な活動

平成21年

- 4～5月 ゴールデンウィーク多客期の行事のお手伝い
- 5月 「はくぶつかんの五月の節句」で着付けや折り紙のお手伝い
- 8月 「アイアンホース生誕100年祭」の各種行事のお手伝い
- 8月 「はくぶつかんのたなばた」でカンテラ作りやローソクもらいの手伝い
- 10月 「はくぶつかんのお月見」で月見団子作りのお手伝い
- 10月 「ハンドベルのゆうべ」の準備と後片付け
- 12月 「はくぶつかんのもちつき」でお餅のコネ、丸めのお手伝い

平成22年

- 1月 「冬だ！博物館へ行こう！」のお手伝い
- 2月 「はくぶつかんのひなまつり」で着付けや写真撮影整理のお手伝い
- 3月 「博物館ゼミナール」の準備のお手伝い

これらの他にも、講座・各種行事・企画展の準備や後片付け、資料整理、新聞切り抜き、ポスター配布など何かがある度にその都度、多種多様な作業を行っています。

小樽市総合博物館

本館

北海道小樽市手宮1 - 3 - 6

電話:0134-33-2523

運河館

北海道小樽市色内2 - 1 - 20

電話:0134-22-1258